

周術期トリプルネガティブ乳癌に対するペムブロリズマブ併用化学療法の投与時刻と病理学的完全奏効率との関連に関する研究

1. 研究の対象

2022年10月～2025年8月に国立がん研究センター東病院でトリプルネガティブ乳がんの手術前にペムブロリズマブを含む治療を受けられた18歳以上の方

2. 研究目的・方法

研究目的：トリプルネガティブ乳がんの方を対象に、手術前治療の免疫チェックポイント阻害薬（ICI）であるペムブロリズマブの投与時刻と、病理学的完全奏効（pCR）率との関連を明らかにすることです。

研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2027年12月31日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等

4. 情報の授受

本研究は単機関研究であり、他機関への情報の提供は行いません。

本研究で用いた情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター東病院 薬剤部 加藤 州

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報を守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
国立がん研究センター東病院 薬剤部 加藤 州
連絡先：国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 薬剤部
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
Tel: 04-7133-1111 (代)